

空気のおいしい家

●はじめに

東日本大震災につきまして、被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々とご遺族の皆様に対し、深くお悔やみ申し上げます。

自分自身で、なにができるか なにをしなければならぬのか、もう一度考える時がきた。

まずは、節電。使わないコンセントは、抜いておく使わない照明は消す、これはもうあたりまえですね。小さなことからコツコツとこれから夏にむけてエアコン消費で電力不足が懸念されてます。だから今ソーラーハウスがみなおされてます。

冬あたたかく、夏すずしいソーラーエコ住宅、心地よく住み続けるための木の家が、OZAWA STANDARDなのです。

ガソリンや物品の高騰、設備機器の納品遅れや在庫不足、工場閉鎖。建築材料の不足で各社材料確保で苦悩の日々が続いています。しかし、建築業界ががんばらなければ、日本の経済は低迷してしまいます。今私たちにできる事を... **がんばろう、ニッポン。**

●富士見の家 完成 引渡し



長野県の富士見の家が、完成し引渡しがおおりました。文字通り目の前には富士の山、北には八ヶ岳、西には甲斐駒ヶ岳が一望できる。360°の最高のロケーションの2世帯住宅である。標準仕様のバリアフリーで、車いす対応。補助暖房は、蓄熱暖房機+薪ストーブが完備。東南の角にはピアノ室もある。

建築時はちょうど真冬でした、マイナス15°になるこの地域でも建築中ソーラーが可動していたので、室内はあたたかかったです。

設計 OZ建築計画 小澤文明

●設計事務所とコラボレーション

同誌冬号で紹介した、野沢正光先生設計の建物が完成しました。こちらも長野県の富士見の森林に囲まれた、静かな場所。1階がRC打ち放し2階が木造です。構造設計は稲山正弘先生が担当、ちなみに家具のデザインは小泉誠さんが担当しました、細かいディテールにこだわってます。車庫と物置もできあがりました。近々、新建築の住宅特集に掲載予定。

yamada



長坂 T邸



●現在進行中

W.W(ホワイトウッド)
集成材
クレッテック金物
軸組パネル工法
OZAWA STANDARD



南アルプス 寄宿舍



春日居 S邸

赤松太鼓梁
在来工法+パネル



甲府 M邸



八王子 F邸



在来工法
吉野杉の家

甲府 S邸

おかげさまで、新築物件6棟 改築1棟進行中です。

●これからの予定

今後の予定ですが、新築物件としては8月頃に甲斐市の旧敷島町(会社のすぐ近くです)で、9月頃には大泉町の小川沿いの森の中で、工事が始まる予定です。現在、図面が進められています。OBのお客様からも、デッキの屋根の設置や建物とマッチした車庫、太陽光発電パネルの設置などのご要望などをいただいておりますので、ご期待に応えられるよう頑張ってお提案していきたいと思っております。



改築
リフォーム

甲府 O邸

●ブランシェ祭り～好評椅子づくり

4年前にエステのお店とご自宅を建築させていただいたブランシェさんで5/28(土)に恒例のブランシェ祭りがありました。以前当社のイスづくり教室に参加された小宮山さんが作られたイスをお店に置いておいたところ、お客から大変好評でリクエストがあり、今回のブランシェ祭りでの出張教室となりました。
当日はお花の先生もいらしてハーブの寄せ植えと共に、多くのお客様にお越しいただき、賑やかで楽しい1日でした。



棟梁に手ほどきを受けながら皆さん真剣に椅子づくりに取り組んでいました。ものづくりって楽しいですね！

●ソーラーハウス応援団！

八ヶ岳南麓在住の建築家の方からソーラーシステムに協働で取り組む任意の団体をつくりたいとお話がありました。もともと自然エネルギーの利用に関しては、関心の高い地域でありましたが、一社で取り組むのではなく、同じ方向を目指す人たちが、それぞれの得意分野を活かして協働し、新しい技術を研究したり、普及に向けて効果的に進めていきたいとの趣旨でした。すでに、全国には様々な規模で、組合やネットワークを組んでの活動が行われています。パッシブデザインとは、日本語で言うと「他との協調のデザイン」であると思います。自然との協調だけでなく、同じ方向を目指す仲間との連携はこれから時代、ますます必要になってくることと思います。
弊社の方では技術サポートやセミナーの企画、組織づくりの部分を担当する予定で、近いうちに関係者が集まり、具体的なアクションプログラムを創る予定です。
これから家づくりを考える方向けのパッシブデザインの連続講座や八ヶ岳南麓での小さなソーラービレッジの計画なども話題が上がっていますので、まわりにご関心のある方などいらっしゃいましたら、お声かけください。
概要が固まった段階で、あらためてご案内させていただきたいと思えます。

hosoda

「南アルプス子どもの村小学校寄宿舎 上棟式」



生徒さんたちも玉串をあげ、一緒に上棟を祝いました。

一昨年、建築させていただいた小学校に、新入生の入学にともない、寄宿舎増築のお話をいただき、4月に無事、上棟式を迎えることができました。着工は3/11震災当日。現場では、地面の高さを測定中、大きな揺れにあい、その後も夕方まで余震が続き、測定できずに皆、帰ってきて、「無事で良かったですね！」というもつかの間、被災地の報道に絶句・信じられない光景に、連日心が痛みました。皆様も同じ思いをされたことと思います。建築業界では震災直後から、市場から建材がなくなり、このまま工事が続けられるのか、被災地のことを思うとこのまま注文しているのか、複雑な思いのなか、震災前に改修工事を予定していたお客様から、工事縮小の申し出を受けました。「うちは最小限でいいから、できる限り被災地に建材をまわしてほしい。」と・感動しました。本当にありがたいと思いました。私たちにできることは、暮らした最小限を考え、行動することだと思えます。大変なことですが復興まで、日本が元気になるまで、継続していきたいものです。その後、建材の流通は回復しつつあり、現在は時間はかかるものの、ほぼ調達可能となりまして、今回の上棟式を迎えることができました。春になり例年通り、着工の季節を迎えられましたことを、心より感謝します。

小澤家の愛娘「メイプル」5月に12歳を迎えました！かわらず元気！！ですが眠っていることが多くなりました。。。いつまでも可愛らしくあってほしいです。



お祝いの四方餅
たくさんあると綺麗！！



●自然エネルギー活用～太陽光発電

昨年来、太陽光発電の設置に関するお問い合わせが増えております。新築時の導入検討とOBのお客様からの問合せがあります。買取価格については、今年度は48円/kWhから42円/kWhに下がりましたが、屋根の面積や建物状況によっては、検討してみる価値はあることと思います。(基本的に、ソーラーシステムを入れている当社のお客様の場合、発電パネルを乗せるところは影となってしまいますので、集熱面積とのバランスを考えなければなりません。)
八ヶ岳周辺では、敷地が広いということもあり、写真のように敷地の一部に設置している家もあります。敷地に設置する場合は、架台を別途検討する必要がありますが、国のエネルギー政策の転換を睨んで、需要はさらに増えてくることと思います。(メーカーの機器補償が出ないのが現状のようです)
当社が太陽光発電パネルの設置店となっているリクスルエナジーの親会社リクスルが、シャープとの業務提携をプレス発表しておりますので、今後蓄電池との連携などの研究も進むのではないかと期待しております。

hosoda



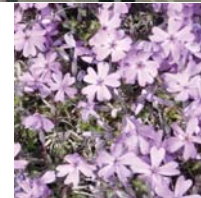
今年度より、オフィスや店舗等に太陽光発電を設置した場合の買い取り価格が、24円から40円にアップされました。合わせて、10kWを越える場合も40円にアップされています。いろいろ可能性が広がっていきますね。

●おすすめの本「発想する会社！」

副題が、「世界最高のデザイン・ファームIDEOから学ぶイノベーションの技法」です。
建築とは直接関係ありませんが、デザインのアイデアを生み出す過程やその手法など多くのカラー写真とともに紹介されていて、なかなか読み応えがあります。
ソーラーハウス応援団のところで八ヶ岳での取り組みのことを紹介しましたが、ぜひともIDEOのようなエキサイティングで、次世代の住宅や家づくりのあり方にイノベーションを起こせる組織に育てていきたいと思っています。



みんなで「記念写真」撮影中・・・
写真は小学校HPIにて📷📷📷
http://www.kinokuni.ac.jp/nc_alps/html/htdocs/index.php



上棟式は、小学校の「入学を祝う会」と同日開催。大勢の方々と、お祝いづくしの幸せな一日でした。 Kubota